令和8年度障害者等の文化芸術活動を支える拠点づくり事業業務委託公募型プロポーザルに係る質問および回答

No.	受付日	区分	項目	質問	回答
1	5月27日	実施要領	10(1)②	審査会のプレゼンテーションはどのように行われるのか。	企画提案書に基づく説明と、審査委員からの質疑応答を予定。詳細はプレゼンテーション審査対象者に対して別途連絡する。
2	5月27日	仕様書	4ア	【大津地域】 会場として生涯学習センターの中のどのスペースを利用できるか。またステージは利用可能か。	演劇イベント・交流会ともに視聴覚室の利用を想定している。ステージは利用不可。
3	5月27日	仕様書	4ア	【大津地域】 公演時間は何分程度を想定しているか。	県・大津市湖都文化実行委員会・障害者演劇団体等と協議のうえ、決定する。
4	5月27日	仕様書	4ア	【大津地域】 オープニングセレモニー自体の来場者は何名程度か。	過去の来場実績に基づき、約500名を想定している。
5	5月27日	仕様書	4ア	【大津地域】 オープニングセレモニー自体は毎年恒例のイベントか。	毎年恒例のイベントである。
6	5月27日	仕様書	4ア	【大津地域】 オープニングセレモニー自体には、他団体の出演や企画もあるのか。	お見込みのとおり。
7	5月27日	仕様書	4イ	【愛荘地域】 ワークショップイベントの内容は具体的にイメージが固まっているのか。	具体的な内容は提案による。

令和8年度障害者等の文化芸術活動を支える拠点づくり事業業務委託公募型プロポーザルに係る質問および回答

No.	受付日	区分	項目	質問	回答
8	5月27日	仕様書	4イ	【愛荘地域】 　作品を飾る窓ガラスはどれくらいのサイズか。	大ホールロビーの窓ガラスを想定しており、横2,400㎜×高さ2,100㎜の窓ガラスが8面ある。この窓を6～8面利用することを想定しているが、作品の設置方法については未定
9	5月27日	仕様書	4イ	【愛荘地域】 　窓ガラスの確認のため、施設を訪問して良いか。	施設設備の状況について確認するため訪問することは可能。ただし、施設関係者へ業務内容・提案内容に関する問合せ・相談をすることは認められない。
10	5月27日	仕様書	4イ	【愛荘地域】 　参加人数は何名程度を想定しているか。	未定。県・愛荘町立ハーティーセンター秦荘等と協議のうえ、決定する。
11	5月27日	仕様書	4ウ	【草津地域】 「上限50万円」と記載があるが、どこに対して支払うのか。また、「50万円」は税込か。	（公財）草津市コミュニティ事業団に対して、税込50万円を上限に支払うこと。
12	5月27日	仕様書	4ウ	【草津地域】 　聴覚障害以外を対象とした情報保障を行っても良いか。	聴覚障害を対象とする情報保障を必須とし、その他の情報保障については提案や県・（公財）草津市コミュニティ事業団等との協議による。
13	5月27日	仕様書	4ウ	【草津地域】 「障害の理解に繋がる体験・参加型プログラム」のテーマは聴覚障害に限定されるのか。	聴覚障害に限定しない。
14	5月27日	仕様書	4ウ	【草津地域】 「障害の理解に繋がる体験・参加型プログラム」の実施は3月7日のみか。	原則3月7日に実施いただきたい。

令和8年度障害者等の文化芸術活動を支える拠点づくり事業業務委託公募型プロポーザルに係る質問および回答

No.	受付日	区分	項目	質問	回答
15	5月27日	仕様書	4ウ	【草津地域】 「障害の理解に繋がる体験・参加型プログラム」について、使用する部屋やその広さはどういったものを想定しているか。	ロビー・ホワイエ等に長机2台分程度のスペースを設けることを想定している。
16	5月27日	仕様書	4ウ	【草津地域】 情報保障や鑑賞サポートの実施に関して、プロジェクター・スクリーンをクレアホールから借りることは可能か。また、プロジェクター・スクリーンの費用は計上が必要か。	クレアホールからの貸出が不可能なため、外部からの持ち込みと費用の計上が必要。
17	5月27日	仕様書	4ウ	【草津地域】 規模感・人数はどれくらいを想定しているか。	各公演600名程度の来場を想定している。
18	5月27日	仕様書	4エ	【栗東地域】 リトミックコンサートは、来場者も一緒に体を動かしながら参加できるイメージか。	お見込みのとおり。
19	5月27日	仕様書	4エ	【栗東地域】 各公演の規模感、人数の想定はどれくらいか。どの部屋を使うかは決まっているか。	ベイビー向け公演はアトリウムにて親子20組50名程度を予定。 キッズ向け公演は小ホールにて50名程度を予定。
20	5月27日	仕様書	4エ	【栗東地域】 字幕対応について、仕様変更の余地はあるか。	企画提案書に記載する提案内容については、仕様書のとおりとする。ただし、契約締結後に、県が仕様書通りに履行することが難しいと認めた場合は、県と受託者で協議の上、仕様書の変更等について決定する。
21	5月27日	仕様書	4エ	【栗東地域】 情報保障の部分で仕様変更が生じた場合、委託費から支出可能か。	県と受託者で協議の上、契約金額の範囲内で必要と認められる経費については支出可能

令和8年度障害者等の文化芸術活動を支える拠点づくり事業業務委託公募型プロポーザルに係る質問および回答

No.	受付日	区分	項目	質問	回答
22	5月27日	仕様書	4エ	【栗東地域】 各公演について、情報保障の主な対象は子どもか。	子ども・保護者を含めたすべての来場者を対象とする。
23	5月27日	仕様書	2、4	協議先として「財団」の記載があるが、「財団」とはどのような関わりを想定しているか。	業務内容の最終決定や広報の周知先決定等において、原則、県や各市町、「財団（（公財）びわ湖芸術文化財団）」等と協議を行うこととする。
24	5月27日	仕様書	4	提案前に各市町等へ連絡・相談することは可能か。	業務内容、提案内容に関する連絡・相談は認められない。ただし、施設設備の状況について確認するため、施設の管理者である事業団・市町へ連絡することは差し支えない。
25	5月27日	-	-	概算払いは可能か。	受託者の請求により県が必要と認めたときは、委託料の全部または一部について概算払することができる。
26	5月27日	-	-	各地域の予算配分に指定はあるか。	指定はない。
27	5月27日	-	-	昨年度の実績（成果、課題等）が知りたい。	事業概要や参加人数については、県ホームページを参照いただきたい。 http://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/bunakasports/bunkageizyutsu/321540.html そのほか、来場者アンケート等から伺える現状・課題は以下のとおり。 ・子どもが声を出しても観劇できるスペースの需要、多様な障害特性に応じた鑑賞支援の拡充に関する要望があった。 ・字幕タブレット貸出の周知が不十分であった。 ・鑑賞サポート自体に対する認知度がまだ低い。